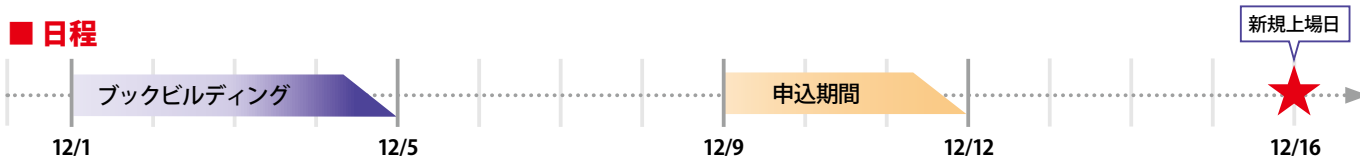


IPO銘柄 U-NEXT (9418・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
9418	100 株	公募: 96.00 万株 売出: 40.00 万株 (OA20.40 万株)	2,910 円 ~ 3,000 円 (18.3 倍)	大和証券

■ 日程



デジタルコンテンツ配信や、「格安スマホ」追い風の通信事業を展開

■ 事業内容

「U-NEXT」のブランドで展開するデジタルコンテンツ配信サービスのコンテンツプラットフォーム事業と、通信事業が提供するインターネット回線代理販売や「U-mobile」の名称で手掛けるMVNO（仮想移動体通信事業者）によるモバイル通信サービスを手掛けるコミュニケーションネットワーク事業が両輪。現在主力のコンテンツプラットフォーム事業では、定額見放題のビデオ・オン・デマンドサービスを提供し、月額料金を収受するモデル。旧作が中心の見放題に加え、都度課金で新作、準新作の配信も行う。14年12月期第3四半期累計（1～9月）の売上高構成比は、コンテンツプラットフォーム事業が36.1%、コミュニケーションネットワーク事業が63.9%。

■ 特徴

宇野康秀社長は人材派遣のインテリジェンス（現在は非上場）、有線放送のUSENに続き3社目の株式上場を果たす見込み。「U-NEXT」「U-mobile」の知名度が高まってきているほか、宇野社長の三度目のIPOとしても注目を集めている。足元、コミュニケーションネットワーク事業が拡大中。フリービットと組んで行うMVNOサービスが格安スマホ市場の拡大に乗って急成長している。

アナリストコメント

■ 定量分析

14年12月期の連結経常利益は前年同期比81.0%増の12億1,600万円を計画する。「U-NEXT」が契約者の増加に伴って拡大するほか、「U-mobile」が高成長となって売上高構成比を高めてきている。収益規模も大きく、業績面への安心感が高い案件となっている。

■ 定性分析

宇野社長の知名度の高さと時流に乗るビジネスモデルが株式市場で話題となっている。IPOマーケットではネット関連、また通信系ビジネスを手掛けるベンチャーの人氣が高く、その双方を手掛けていることへの評価は高い。IPOマーケットが好むタイプの案件と言えそうだ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は47億円程度。ベンチャーキャピタル保有株はないものの、吸収金額の規模の大きさから需給面にはやや不安を抱える。IPOの集中による資金分散懸念もあるが、12月16日上場案件の中では一番人氣となる可能性が高そうだ。
(小泉健太)

■ 類似企業

U-NEXT (9418・マザーズ)	予想PER18.3倍 (仮条件上限)
ワイヤレスゲート (9419・マザーズ)	予想PER57.5倍
日本通信 (9424・JASDAQ)	予想PER62.5倍

■ 引受証券

大和証券、みずほ証券、SBI証券、岩井コスモ証券、エイチ・エス証券、マネックス証券、東海東京証券、極東証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
12年12月期(実績)	15,435	—	-1,101	—	-891	—	-222.9	—
13年12月期(実績)	17,897	16.0	672	黒転	1,176	黒転	293.5	—
14年12月期(会社予想)	22,544	26.0	1,216	81.0	714	▲39.3	164.1	—

※ 12 年 12 月期から連結決算。13 年 11 月に株式分割 (1 株→ 20,000 株) を実施。12 年 12 月期、13 年 12 月期の EPS は遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
12年12月期	200	2,921	-933	100	-233.4	-32.0	—
13年12月期	4,311,200	4,239	381	170	88.5	9.0	—

※ 12 年 12 月期の BPS は遡及修正

大株主上位（上場前）

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	UNO-HOLDINGS	4,200,000	96.40
2	U-NEXT社員持株会	46,700	1.07
3	二宮 康真	11,100	0.25
4	堀 天心	11,100	0.25
5	山本 正志	9,500	0.22
6	堀内 雅生	7,600	0.17
7	岡村 仁	7,100	0.16
7	最上 功一	6,900	0.16
7	松本 武史	6,800	0.16
10	牧 直道	5,000	0.11
10	武林 聡	5,000	0.11
10	夏野 剛	5,000	0.11

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	宇野 康秀
取締役 通信事業担当	二宮 康真
取締役 NEXT事業本部長	堀 天心
取締役 管理本部長	堀内 雅生
取締役	夏野 剛
常勤監査役	嶽崎 洋一
監査役	須原 伸太郎
監査役	大井 法子

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO（Initial Public Offering）：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会